



幼稚園・こども園

保育園・こども園

0~5歳児  
年齢別

# 指導計画

● 4月号特別企画 指導計画立案のポイント

● 年齢別 4・5月の保育のポイント

● 年齢・園種別 年間計画&4・5月の計画のヒント



データ  
ダウンロード  
サービス  
(Excel形式)

「Pot指導計画」は  
毎月付録に  
なりました!





# 5歳児

## 年間計画

## 年間目標

- 豊かな生活や遊びのなかで、みんなで達成感や充実感を味わう。
- 友達との関わりを深め、自分の思いを表すとともに相手を思いやる気持ちをもつ。
- 健康に关心をもち、生活中必要な習慣を身につける。
- 自然に触れる機会を多くもち、自然界の大きさや美しさ、不思議さ、またその大切さを知り、知的好奇心を高める。
- 生活や遊びのなかで文字や数・量、簡単な標識などに関心をもつ。
- 自分のイメージを動きや言葉などで表現し、演じて遊ぶ楽しさを味わう。
- 食事が健康や成長につながることを意識し、感謝の気持ちをもつ。

## 園の保育方針

- 「心身ともにたくましく、思いやりのある子ども」を理想とする  
 豊かな体験、遊びを通じて、園児が自ら感じたり、気づいたり、わかったり、できたりする機会を大切にする。  
 気づいたことやできるようになったことなどを使い、考えたり試したり工夫したり表現したりして、達成感が味わえるようになる。  
 一人ひとりに強い心と広い心を育み、心情、意欲、態度が養われるようとする。

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| ●健康な心と体           | ●思考力の芽生え                  |
| ●自立心              | ●自然との関わり・<br>生命尊重         |
| ●協同性              | ●数量や図形、標識や文字<br>などへの関心・感覚 |
| ●道徳性・規範<br>意識の芽生え | ●言葉による伝え合い                |
| ●社会生活との<br>関わり    | ●豊かな感性と表現                 |

## 1期 (4~5月)

## 2期 (6~8月)

## 3期 (9~12月)

## 4期 (1~3月)

| 子どもの姿 | 1期 (4~5月)  | 2期 (6~8月)   | 3期 (9~12月)   | 4期 (1~3月)   |
|-------|--|---|--|---|
| 期のねらい | <ul style="list-style-type: none"> <li>●最年長児になったことの喜びや期待が見られ、4歳児クラスからのつながりのある友達といっしょに遊ぼうとする。なかには、緊張感や不安感をもつ子もいる。</li> <li>●戸外で活動することを好み、いろいろな運動遊びをするなかで、友達とのつながりが強くなる。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>●何人かで遊びを進めるが、友達どうしの力関係や考え方の違いから、ぶつかり合うことも多くなる。</li> <li>●身近な自然事象や事物に対して興味や関心が高まり、よく見たり考えたりする様子が見られる。</li> <li>●健康についての関心が高まってくる。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>●体を動かすことを好み、課題に向かってがんばる。</li> <li>●生活経験が広がると同時に、友達どうしでの会話が盛んになり、言葉の表現も豊かになる。</li> <li>●遊びの内容が豊かになり、共通の目的をもってグループの友達と考えたり工夫したりすることを喜ぶ。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>●自分たちの遊びを十分に楽しみ、5歳児らしい積極的な姿が見られる。</li> <li>●生活や活動の見通しがつき、グループとの交流や友達と相談したり工夫したりして、活動を発展させるようになる。</li> <li>●身近な自然事象や社会事象への関心が強くなる。</li> </ul> |
| 健康    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●新しい環境に慣れ、友達との遊びや生活を楽しむ。</li> <li>●最年長児になったことを喜び、自信をもって行動する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●友達とのつながりを深め、共通の目的をもって遊びを進める。</li> <li>●安全面に気をつけながら、夏の遊びを十分に楽しむ。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●戸外で体を十分に動かし、友達といっしょに遊びや活動を進める楽しさを味わう。</li> <li>●身近な事象を見たり触れたり扱ったりするなかで、発見したり感動したりすることを楽しむ。</li> <li>●友達と協力し、いろいろな遊びに挑戦したり楽しんだりする。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●遊びや行動を通して、園生活を十分に楽しむ。</li> <li>●就学への思いに共感し、期待がもてるようになる。</li> </ul>  |
| 人間関係  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●園生活に必要な決まりを確認したり、自分たちで生活の場を整えようしたりする。</li> <li>●新しい場や最年長児としての生活のしかたや習慣を身につける。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●進んで戸外遊びに参加し、適切な休息のとり方に気づく。</li> <li>●自分から気づいて汗の始末や衣服の調節をする。</li> <li>●自分の体に关心をもち、健康生活に必要な態度、健康な生活のリズムを身につける。</li> <li>●運動のしかたを知り、ルールを守って元気に遊ぶ。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●戸外遊びに意欲的に取り組み、友達といっしょに遊びを発展させる。</li> <li>●病気の予防に关心をもち、進んで生活の決まりを守り、健康的な生活の習慣を身につける。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●冬の健康生活に必要な習慣、健康な生活のリズムを身につける。</li> <li>●寒さに負けず十分に体を動かし、いろいろな運動や遊びに取り組む。</li> </ul>  |
| 環境    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●最年長児としての自覚をもち、友達と遊びを楽しむ。</li> <li>●友達と楽しく生活するなかで、決まりの大切さに気づく。</li> <li>●異年齢児の世話をし、親しみの気持ちをもつ。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●友達と相談しているいろいろな遊びをする。</li> <li>●身の回りの人の生活に興味をもつ。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●身近で働く人々に、親しみと感謝の気持ちをもつ。</li> <li>●グループの友達と役割を分担し、協力して遊ぶ。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●クラスやグループのなかで役割を受けもち、目的をもって遊びを進める。</li> <li>●友達のよさに気づき、協力して遊びを発展させる楽しさを味わう。</li> </ul>   |
| 内容    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●自然の美しさや季節の変化に興味をもつ。</li> <li>●身近な動植物に親しみ、触れたり世話をしたりする。</li> <li>●自然の事物を利用して遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●集団生活の決まりを理解し、約束を守って行動する。</li> <li>●身近に起きるいろいろな事象に关心をもち、疑問に思ったことを試したり調べたりする。</li> <li>●公共の場での行動のしかたを理解して行動する。</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●身近な動植物に触れ、遊んだり観察したりして興味をもつ。</li> <li>●日常生活のなかで、数量、图形、文字、位置、時間に关心をもち、生活のなかで使って遊ぶ。</li> <li>●園の行事に关心をもち、進んで参加する。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●入学への喜びや期待を膨らませ、成長の自覚をもって行動する。</li> <li>●冬の身近な事象に关心をもち、それを取り入れて遊んだり、動植物の様子から春の訪れに気づいたりする。</li> </ul>   |
| 言葉    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●保育者や友達の話を注意して聞き、内容を理解する。</li> <li>●伝たいことやしてほしいことをはっきり話す。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●絵本や物語の内容に興味をもって聞き、想像する楽しさや言葉を豊かにする。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●話の内容を理解し、言葉の楽しさや美しさに気づく。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●いろいろな体验を通してイメージを膨らませ、感動したことなどを伝え合う。</li> <li>●友達との対話を楽しみ、気持ちの伝わる心地よさを味わう。</li> <li>●日常生活に必要な標識や文字などに关心をもつ。</li> </ul>                       |
| 表現    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●いろいろな素材の性質を生かし、イメージをもって作ることを楽しむ。</li> <li>●感じたことを自由に描く、作るなど、表現を楽しむ。</li> <li>●友達といっしょに楽しくうたったり、楽器を弾いたりすることを楽しむ。</li> <li>●リズムに合わせて身体表現を楽しむ。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●見たこと、考えたことを、いろいろな材料を使って工夫して表現する。</li> <li>●友達といっしょに曲に合わせてリズミカルな動きを楽しむ。</li> <li>●曲想を感じたり、感情を込めてうたったりする。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●さまざまな素材や用具を利用して、イメージを実現したり、友達と協力したりして製作に取り組む。</li> <li>●友達といろいろな歌をうたったり、楽器を工夫して使ったりして、曲の感じやリズムの変化を楽しむ。</li> <li>●リズミカルに表現したり、表現を工夫して動いたりすることを楽しむ。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●材料や用具を目的に合わせて選び、のびのびと表現して作品を大切に扱う。</li> <li>●自分のイメージを動作や言葉などで表現し、演じて遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>●音楽に親しみ、感じたこと、考えたことを音や動きで表現する。</li> </ul>           |
| 食育    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●楽しく食事をしながら、食事のマナーを身につけていく。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●食を通して、クッキングなどの体験を豊かにもつ。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●食を通して、さまざまな栄養に关心をもち、体と食の関係に気づく。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●食を通して、さまざまな人や自然に感謝の気持ちをもつ。</li> </ul>   |
| 援助と配慮 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●進級した喜びや不安などの心の動きや気持ちを捉えて、一人ひとりの子どもに対応していく。</li> <li>●職員で気持ちを合わせて見守り、安定した生活ができるようにする。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●集団行動やグループの遊びなどの機会を多く設け、そのなかで、自分の力が十分に發揮できるように見守る。</li> <li>●友達関係を深めるために、仲間になったりアイデアを提供したりして、状況に応じた援助をする。</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>●活動への意欲の高まりや、協力して物事をやり遂げる責任感がもてるよう見守る。</li> <li>●さまざまな活動のなかで、子どもどうしのつながりをさらに深めるようにする。</li> <li>●自分たちで取り組んだ充実感が味わえるようにする。</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>●卒園までの時間を大切にし、友達といふる楽しさや心地よさを感じながら、最後の園生活を楽しめるようにする。</li> <li>●自然のなかで、試したり発見したり考えたりする楽しさを十分に味わいながら、科学性が培えるようにする。</li> </ul>                  |

(愛知・幼保連携認定こども園 明照保育園)

# 5歳児

## 4月の計画

### 前月末の子どもの姿

- 5歳児になることへの期待を膨らませて、友達と過ごす姿が見られる。
- 5歳児の卒園に寂しさを感じる子もいる。

#### 経験する内容

- 新しい環境で保育者や友達と触れ合い、喜んで登園する。
- 友達といっしょにやりたい遊びを十分に楽しむ。
- 簡単なルールのある運動遊びを楽しむ。
- 年下の子に親しみをもち、いっしょに散歩を楽しむ。
- 家族や友達と遠足に行くことを楽しみ、他の家族と交流をもつ。
- 園外保育や遠足を通して草花や動物に親しみ、春の自然に触れる。
- 自分の思いを伝えたり相手の気持ちを聞いたりする。
- 絵本や紙芝居に親しむなかで、おもしろさに気づき、想像することを楽しむ。
- 春の歌をうたったり手遊びをしたりして、リズムを楽しむ。
- 身近な素材を使って作ることを楽しみ、友達と協力することで大きな物ができる喜びを味わう。



いきいきタイム

\*1

タの  
タイム

\*2

#### 環境構成のポイント

- 気温、室温、湿度等に留意し、快適な環境に配慮する。
- 安全な環境のなかでのびのびと遊べるよう、室内や戸外の遊具や玩具などを点検し、環境を整える。
- 園外保育や遠足では、事前に下見をし、3歳児の担任と連携を取り合うことで、危険のないように配置につくようする。
- 遠足で行く動物園では、園内を見回りながら、安全に過ごせているかを確認する。
- 春の自然に関する絵本、図鑑等を、子どもたちの目につく所に用意したり掲示したりしておく。
- 季節やそのときの子どもの様子に合った内容を用意する。
- 子どもが親しみやすい曲を選び、うたいやすいよう必要に応じて変調する。
- こいのぼりの製作に必要な材料を用意する。また完成した作品を飾る場所も用意しておく。



#### ねらいに即した活動予定

- 朝・夕の集い
- 持ち物の整頓
- 戸外遊び  
(おにごっこやボール遊び)
- 集団遊び  
「花いちもんめ」  
「だるまさんがころんだ」
- 3歳児と散歩、いっしょに遊ぶ  
(園庭、公園)
- 親子遠足に参加する
- 散歩
- 園バスで出かける  
(サンデーパークたはら・農業公園)
- 生活発表など  
「クラスでがんばりたいこと」
- 絵本、紙芝居を見る
- 歌、手遊び、わらべうた  
「つなごう」「春が来た」「きょうからおともだち」
- 協同製作「こいのぼり」



- 体を休める
- 室内遊び
- 屋上広場での遊び
- 延長保育への参加

- 一人ひとりの体調やペースに合わせて、活動や場所を工夫する。
- 子どもの興味・関心のある玩具を量に配慮して準備し、のびのびと遊ぶことができるよう、広い視野をもちながら見守っていく。
- 延長保育の子どもについて、当番の保育者との連絡を密に行い、保護者に連絡事項を確実に伝えていく。



#### 援助および配慮のポイント

- 一人ひとりが生活する様子をしっかりと見守り、把握したうえで、必要に応じて言葉かけ等の援助を行っていく。
- 戸外で体を動かす楽しさを感じられるよう、保育者もいっしょに体を動かしていく。
- いっしょに遊びを楽しみながらルールを確認し、トラブルの際には双方の話を聞き、仲介していく。
- 子どもたちといっしょに、散歩に行く際に気をつけることを話し合い、交通ルールの大切さに気づけるようにするとともに、実際に歩きながら行動に移せるように援助する。
- 普段家族と出かける動物園で、友達や保育者と楽しむ新鮮さを味わえるよう、保育者全員で動物園での過ごし方を工夫する。
- 安全に留意しながら、子どもの気づき、不思議な気持ち、チャレンジ意欲をしっかりと受けとめ、クラス全体に広げていく。
- いろいろな友達と関わり、自分とは違う友達の思いに気づけるような言葉をかけて、互いの理解が深められるようにする。
- 少し長い話や深い内容にも集中し、おもしろさがわかるように、子どもたちの反応を見ながら読み方を工夫していく。
- いっしょにうたったり手遊びをしたりして、楽しさを共有する。
- 道具や用具の正しい使い方や扱い方を確認し、子どもからのアイデアを大切に、友達といっしょに協力して最後までていねいに取り組めるよう援助する。

※1 いきいきタイム…1号認定児と2号認定児がいきいきと過ごす時間

※2 のびのびタイム…延長保育の1号認定児と2号認定児がのびのびと過ごす時間

※3 お知らせくん配信…毎日の保育の様子を、保護者の携帯電話などに言葉と写真で知らせる。

#### 養護

- 環境の変化による緊張感や不安感を受け止め、一人ひとりの思いを把握して、ていねいに寄り添う。
- 新しい環境に無理なくなじめるまで、生活の流れなど時間に余裕をもって進める。

#### 食育

- 楽しい雰囲気のなかで、いっしょに食べる楽しさを味わう。  
・当番活動（にんじんの皮むき、配膳、消毒、メニューの発表）  
・クッキング（だし作り）  
・青空ランチ（おにぎり作り＆おかず詰め）

#### 家庭との連携

- 新しい環境で疲れが出ることを伝え、体調管理に気を配ってもらう。  
【園だより、保健だよりなど】
- 新年度のクラスでの様子を各家庭に配信し、安心できるようにする。  
【お知らせくん配信（※3）】
- 生活リズムを整える。  
【早起きカレンダー】
- 「父母の会総会」で、一年間の保育について楽しみになるように伝える。  
【父母の会総会】
- 「親子遠足」のねらいや内容を伝えて、参加を呼びかける。  
【遠足案内、わくわくブック】

#### 小学校との接続

- 文字や数への興味・関心が高まるように、掲示の工夫をしたり、ホワイトボードに文字で示したりする。
- 当番活動へ積極的に取り組み、友達どうしで声をかけ合いながら、任されたことをしっかりと行ううれしさを感じる。

#### 子どもの育ちと自己評価・保育改善のポイント

##### 子どもの育ち

- 新しい保育室や活動に胸を張り、表情や行動からうれしい気持ちを感じることができたか。

##### 自己評価・保育改善のポイント

- 5歳児になった喜びや自信が發揮できるような活動ができていたか。
- 新たなことを発見したり、気になることを調べたりすることができる環境作りができたか。

# 5歳児

## 5月の計画

### 前月末の子どもの姿

- 年下の子との関わりや当番活動で、最年長児として張りきる姿があるが、やや疲れが見られる子もいる。
- 花や虫を見たり、それらを図鑑で調べたりして、自然に興味をもつている様子がある。

#### 経験する内容

- 戸外で5月の気候を感じながら、全身を思いきり動かして遊ぶ心地よさを味わう。
- にんじんの皮むきなど給食の手伝いをしたり楽しく食事を進めたりするなかで、食べ物の性質、栄養などに興味をもつ。
- 友達と遊びなかで、自分たちで遊びを考えながら楽しむ。
- ルールのある集団遊びに参加し、自分以外の相手の気持ちを知り共感する。
- 園外保育に出かけ、草花などの自然を見たり触ったりして、初夏の訪れを感じる。
- 好きな絵本や紙芝居を見て話のイメージを膨らませ、絵本の世界に入り込む。
- 絵を描いたり、物を作ったりして、表現することを楽しむ。
- 歌をうたったり、楽器遊びを楽しんだりして、みんなで声や音を合わせる楽しさを味わう。



いきいきタイム

タのびのび

※1 いきいきタイム…1号認定児と2号認定児がいきいきと過ごす時間

※2 のびのびタイム…延長保育の1号認定児と2号認定児がのびのびと過ごす時間

#### 環境構成のポイント

- 園庭の清掃、安全確認は、細心の注意を払って行う。
- 園庭に水をまくなどして、気持ちよく遊べる環境を整える。
- 衛生面に十分配慮しながら、楽しく取り組めるようになる。
- さまざまな遊びに必要な環境、玩具を用意する。
- 手に取りやすい場所に、じょうろや図鑑を設置する。
- 飼育コーナーを安全、清潔にしておく。
- 植物等は観察しやすく、遊びの妨げにならない位置に設置する。
- 季節や段階に合った絵本を用意しておく。
- 色鉛筆や鉛筆等は、活動で使用する前に削っておく。
- 完成させた作品を室内に展示し、交流できるようにする。
- 歌詞を室内に貼り、文字や言葉に興味をもちながら、歌に親しみがもてるようにする。



#### ねらいに即した活動予定

- 戸外遊び（遊具、運動）  
おにごっこ、アスレチック
- クッキング  
(みそ汁、米とぎ、炊飯)
- 集団遊び  
「ハンカチ落とし」「猛獣狩り」
- 園外保育（ぎょぎょランド）
- 散歩
- 図鑑
- 絵本を読む
- 製作
- 歌  
「かぜよふけふけ」「たねまきちゃんぱい」
- 楽器遊び（鍵盤ハーモニカ）



#### 援助および配慮のポイント

- どのような遊びに子どもたちが興味を示しているのか把握し、次に発展できるよう提案する。
- 家庭でエプロンなどの準備をすることで、楽しみにできるように働きかけていく。
- 自分の思いを伝えたり、友達の思いを聞いたりできるように仲立ちとなり、友達どうしの関わりを広げていく。
- 散歩中に危険箇所がある場合は、速やかに対応したり、交通の決まりを伝えたりしながら、楽しく行けるようにする。
- 子どもたちの発見する様子や言葉に敏感に反応していき、保育者もいっしょに共感し、発見を伝えていくようにする。
- 自分で好きな絵本を選び、絵を見ながら楽しむ子、文字を楽しむ子と、個々の楽しみ方を十分に受けとめていく。
- 戸惑っている子には、イメージが広がるように言葉をかけたり、他児の作品を紹介したりしながら、自分なりに工夫できるように働きかけていく。
- 音楽や歌、リズムが楽しいと感じられるように進めながら、自然に音程やリズム感が整っていくように進めていく。



#### 小学校との接続

- 野菜を育てていくなかで、命の大切さに気づくとともに、茎の長さを手作り定規で測り、毎日の変化にも気づいていけるようになる。
- 季節の生き物や植物に対して、疑問に思ったり考えたりできるような保育を工夫できていたか。
- 自分の思いを友達や保育者に伝えることができるような、言葉かけができていたか。

#### 子どもの育ちと自己評価・保育改善のポイント

- 子どもの育ち
  - 新しいクラスにも慣れ始め、生活を整えていくことを考え保育していくことで、どの子にとっても安心感のある楽しい時間となったか。
- 自己評価・保育改善のポイント
  - 季節の生き物や植物に対して、疑問に思ったり考えたりできるような保育を工夫できていたか。
  - 自分の思いを友達や保育者に伝えることができるような、言葉かけができていたか。

#### 行事

- ★年齢別保育参加と試食会
- ★資源回収 ★内科健診
- ★なかよし保育  
(地域の人や小学生と園児で交流活動)
- ★避難訓練 ★誕生会
- ★園庭開放

0  
月1  
月2  
月3  
月3  
歳児4  
歳児4  
歳児5  
歳児5  
歳児